



平成 26 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社だいこう証券ビジネス  
代表者名 代表取締役社長 多 田 齋  
(コード番号 8692)  
問 合 せ 先 執行役員企画総務部長 金 子 文 郎  
(電話番号 03-3666-9378)

## 固定資産の減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年3月期第3四半期決算において、下記のとおり固定資産の減損損失を計上することといたしました。また、最近の業績動向等を踏まえ、平成25年10月25日に公表いたしました平成26年3月期通期の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 減損損失の計上について

当社グループは、平成25年12月20日に公表いたしました「東京オフィスの移転に関するお知らせ」に記載のとおり、東京オフィスの移転を決定したことなどに伴い、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、処分予定の固定資産に係る帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失317百万円を特別損失として計上することといたしました。

#### 2. 平成 26 年 3 月 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 ( 平 成 25 年 4 月 1 日 ~ 平 成 26 年 3 月 31 日 )

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,100	2,000	2,100	1,300	51.07
今回発表予想 (B)	26,600	2,400	2,600	1,300	51.07
増減額 (B-A)	500	400	500	—	—
増減率 (%)	1.9	20.0	23.8	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月 期)	18,049	1,106	1,205	891	35.04

#### 修正の理由

平成 26 年 3 月 期 の 連 結 業 績 予 想 に つ き ま し て は、株式市況の回復基調による影響に加え、営業費用及び一般管理費の抑制等により営業収益、営業利益、経常利益ともに前回予想を上回る見込みです。また、当期純利益は、上記 1. の減損損失の計上により前回予想のとおりとなる見込みです。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上